

# 口腔癌

口腔癌に対する治療方針を表1に示す。基本的には手術治療を第一選択としている。T分類別では、T1~2では口内法による切除とし、基本的に切除断端は raw surface としている。T3以上は再建術を施行している。頸部は N+では患側全頸部郭清、T1N0では頸部郭清を施行せず、T2N0では予防的頸部郭清術 (SOND) を施行している。

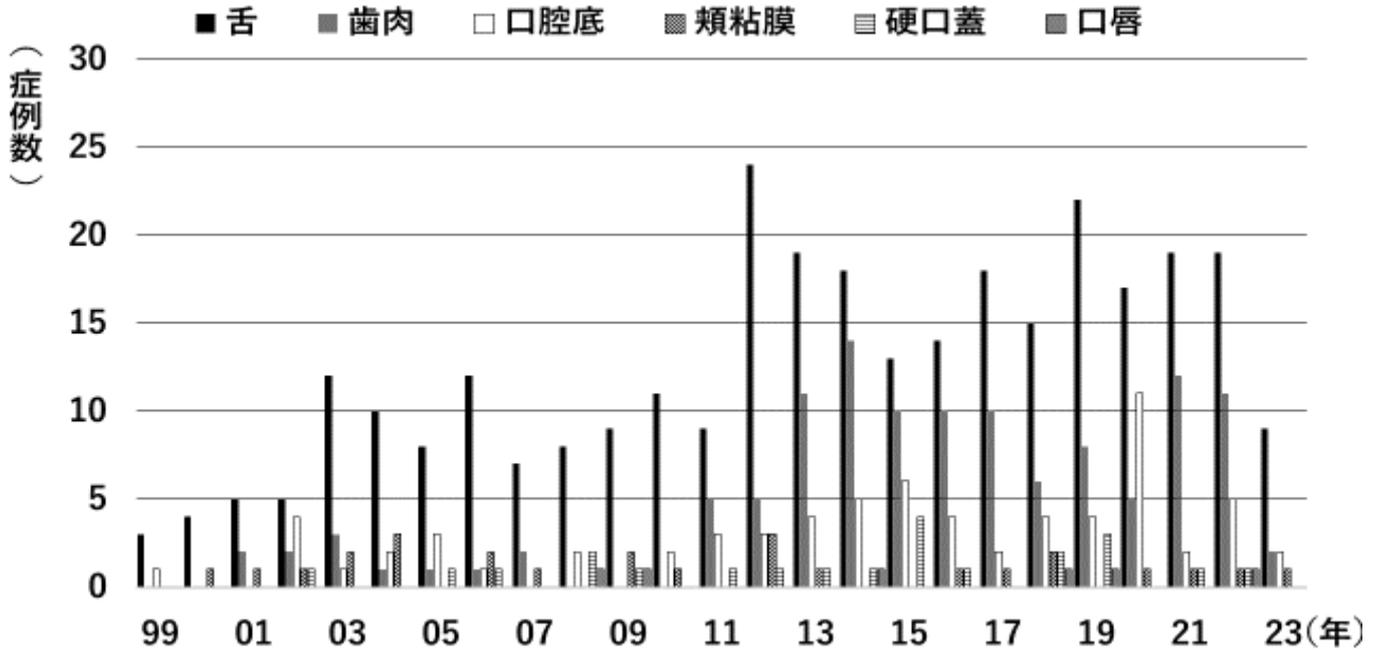


図1：口腔癌の年度別症例数

1999年9月～2023年8月までの手術症例数。2012年以上症例数は増加し、年間30から40症例治療を施行した。

- ・T1N0 切除(口内法)
  - ・T2N0 切除(口内法)+SOHND  
(術中迅速病理で陽性であれば、TNDに変更)
  - ・T1-2N+ 切除(口内法)+TND
  - ・T3-4N0 切除、再建術+TND
  - ・T3-4N+ 切除、再建術+TND(両側)もしくは患側TND+健側SOHND
- ◆ T4、断端陽性、2個以上のリンパ節転移、節外浸潤例には術後(C)RTを施行

表1：口腔癌の治療方針

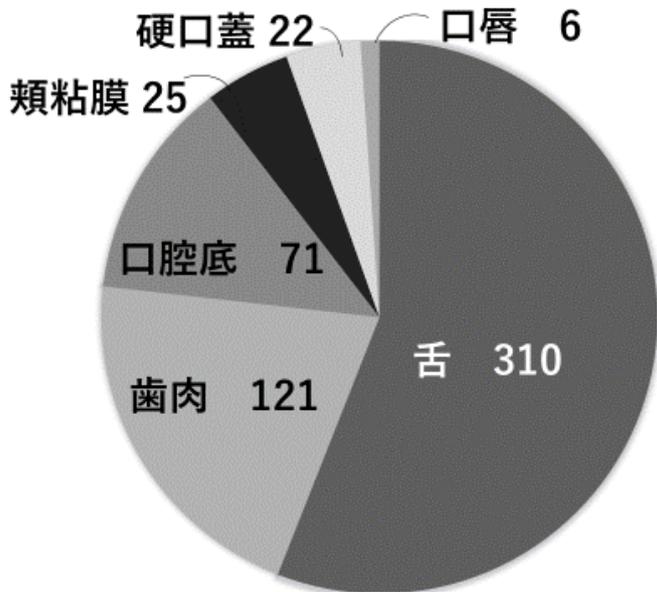


図2：口腔癌の垂部位別症例数

口腔癌 555 例中、舌癌が 310 例（56%）を占めた。

T \ N	N0	N1	N2	計
T1	158	2	2	162
T2	151	22	23	196
T3	52	13	15	80
T4	59	18	40	117
計	420	55	80	555

表2：口腔癌の TN 分類別症例数

口腔癌 555 例中、T1 が 162 例、T2 が 196 例、T3 が 80 例、T4 が 117 例であった。N+ は 135 例（24.3%）であった。

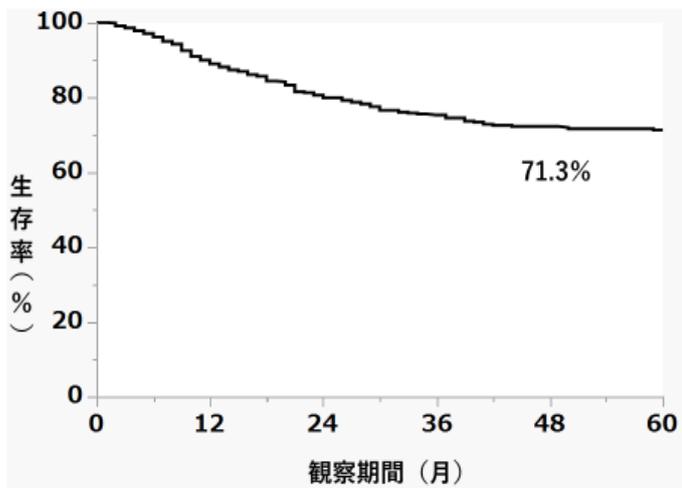


図3：口腔癌の疾患特異的生存率—口腔癌全症例（555例）

全症例の疾患特異的5年生存率は71.3%であった。

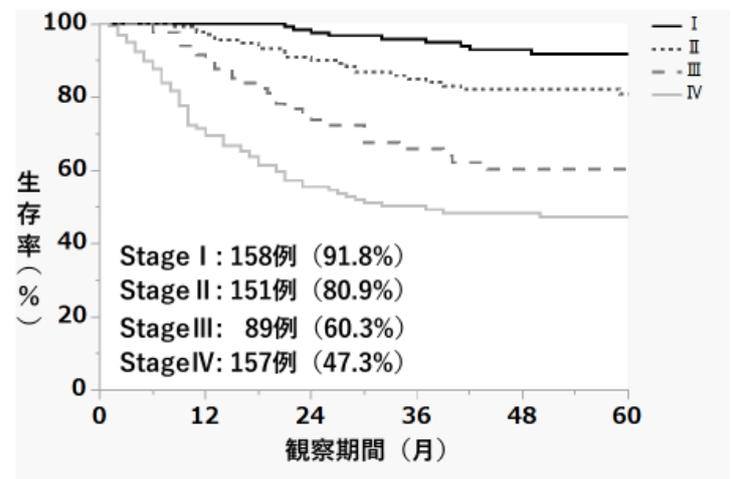


図4：口腔癌の疾患特異的生存率—ステージ分類別（555例）

ステージ別の疾患特異的5年生存率はステージIからIVでそれぞれ91.8%、80.9%、60.3%、47.3%であった。

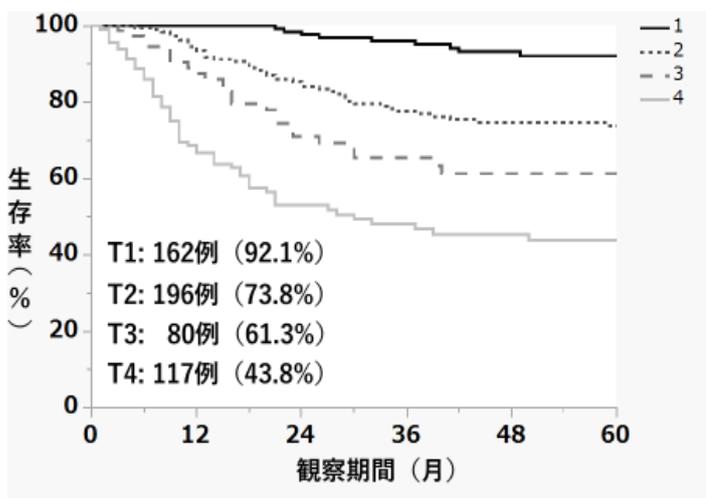


図5：口腔癌の疾患特異的生存率—T分類別（555例）

T分類別の疾患特異的5年生存率はT1からT4でそれぞれ92.1%、73.8%、61.3%、43.8%であった。

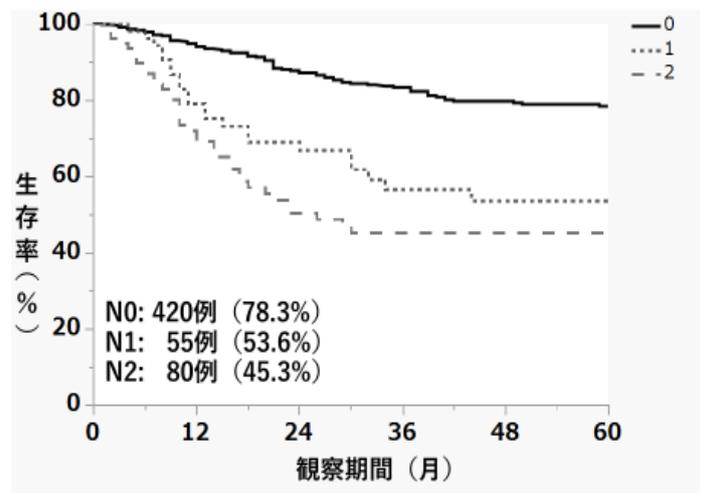


図6：口腔癌の疾患特異的生存率—N分類別（555例）

N分類別の疾患特異的5年生存率はN0からN2でそれぞれ78.3%、53.6%、45.3%でありN+症例で予後不良であった。

# 舌癌

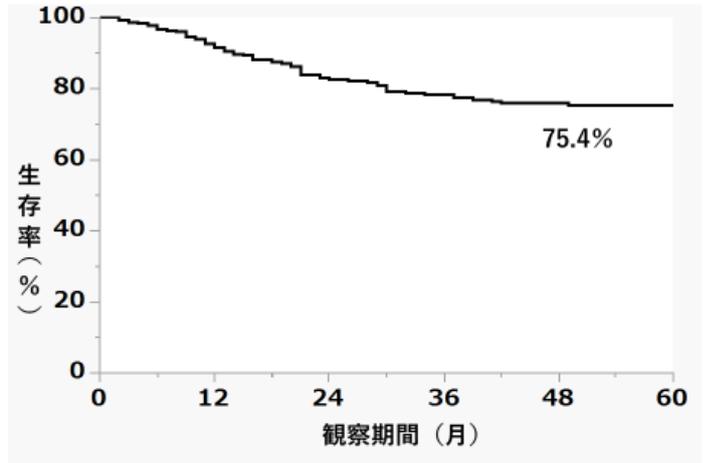


図7：舌癌の疾患特異的生存率—全症例（310例）

舌癌の疾患特異的5年生存率は75.4%であった。

## 旧分類

T \ N	N0	N1	N2	N3	計
T1	118	2	0	0	120
T2	89	11	12	0	112
T3	24	8	12	0	44
T4	11	5	18	0	34
計	242	26	42	0	310

表3：舌癌の旧 TN 分類別症例数

舌癌 310 例中、T1 が 120 例、T2 が 112 例、T3 が 44 例、T4 が 34 例であった。N+は 68 例（21.9%）であった。

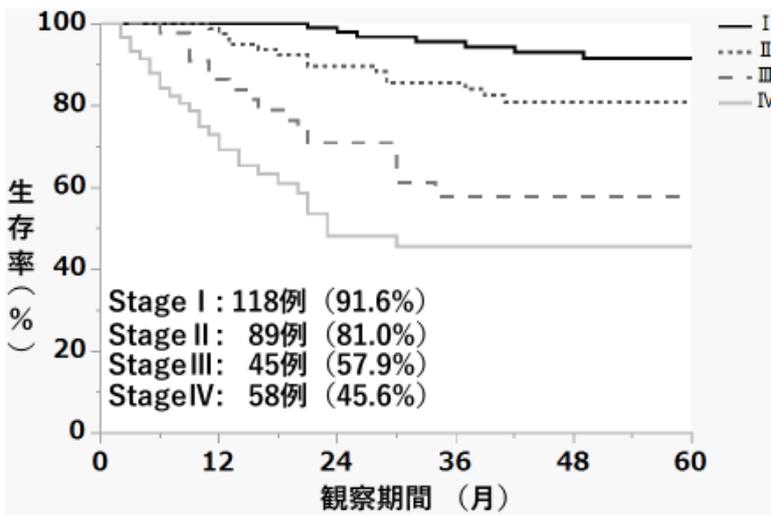


図8：舌癌の疾患特異的生存率—旧ステージ分類別（310例）

旧ステージ別の疾患特異的5年生存率はステージIからIVでそれぞれ91.6%、81.0%、57.9%、45.6%であった。

## 新分類

T \ N	N0	N1	N2	N3	計
Tis	1	0	0	0	1
T1	115	2	0	0	117
T2	64	9	8	0	81
T3	53	10	14	6	83
T4	9	3	14	2	28
計	242	24	36	8	310

表4：舌癌の新 TN 分類別症例数

舌癌 310 例中、Tis が 1 例、T1 が 117 例、T2 が 81 例、T3 が 83 例、T4 が 28 例であった。N+は 68 例（21.9%）であった。

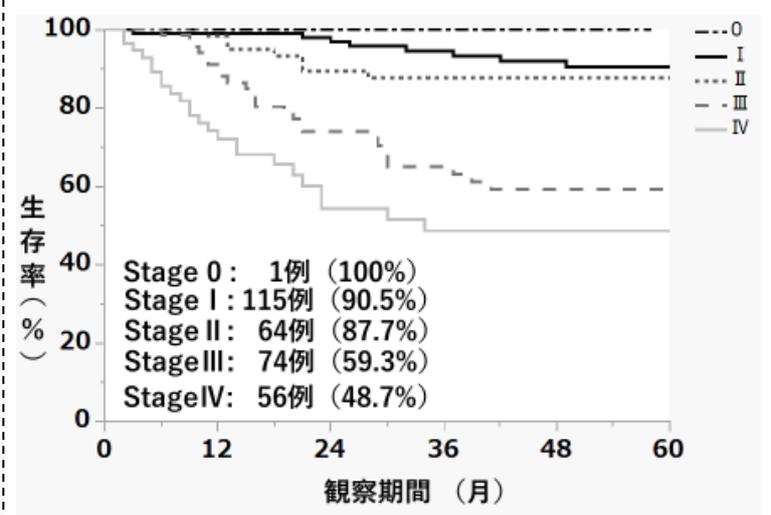


図9：舌癌の疾患特異的生存率—新ステージ分類別（310例）

新ステージ別の疾患特異的5年生存率はステージ0からIVでそれぞれ100%、90.5%、87.7%、59.3%、48.7%であった。

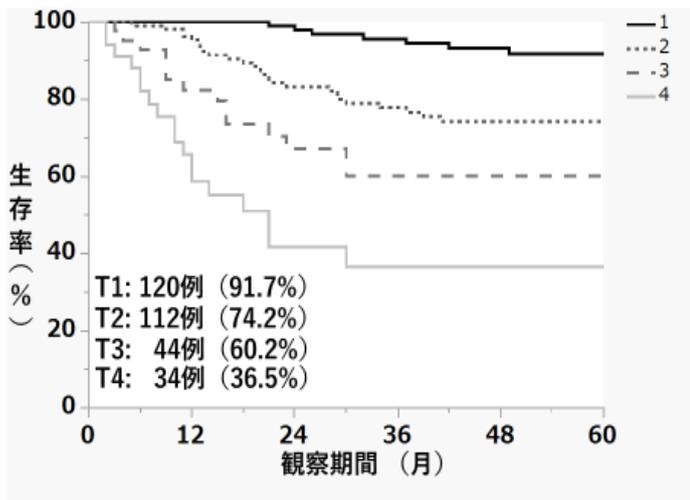


図 10：舌癌の疾患特異的生存率—旧 T 分類別（310 例）

旧 T 分類別の疾患特異的 5 年生存率は T1 から T4 でそれぞれ 91.7%、74.2%、60.2%、36.5%であった。

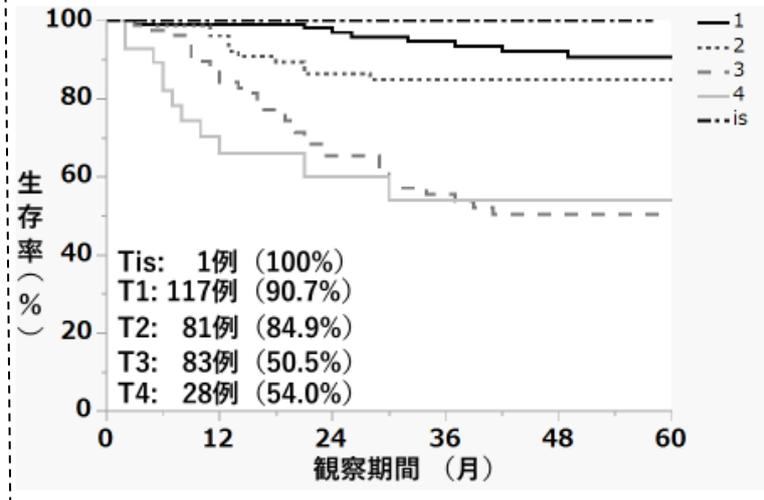


図 11：舌癌の疾患特異的生存率—新 T 分類別（310 例）

新 T 分類別の疾患特異的 5 年生存率は Tis から T4 でそれぞれ 100%、90.7%、84.9%、50.5%、54.0%であった。

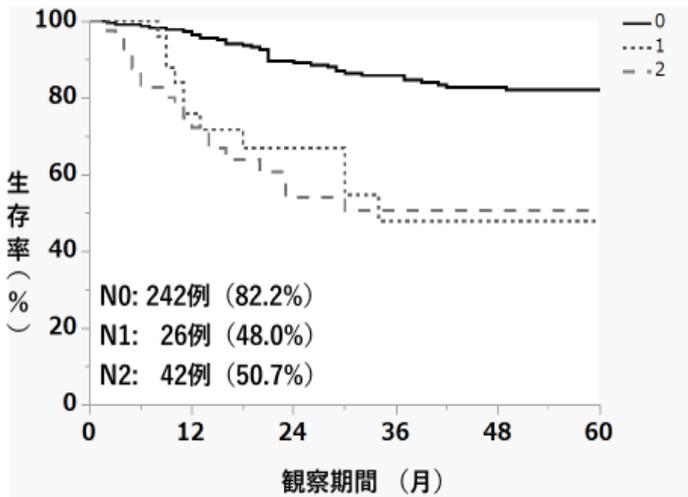


図 12：舌癌の疾患特異的生存率—旧 N 分類別（310 例）

旧 N 分類別の疾患特異的 5 年生存率は N0 から N2 でそれぞれ 82.2%、48.0%、50.7%であった。

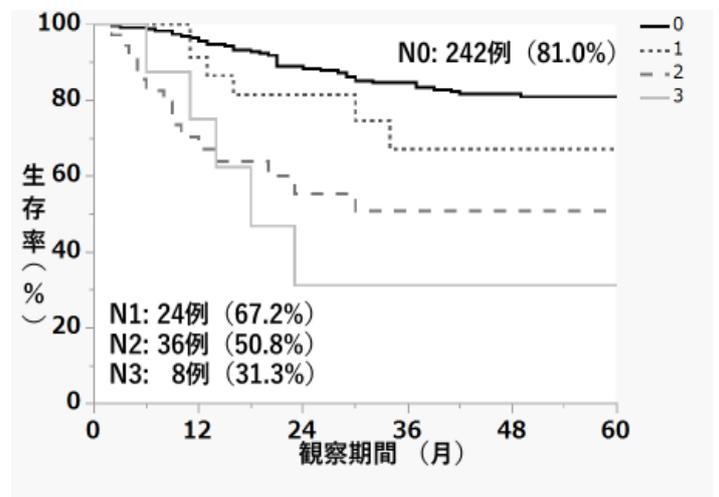


図 13：舌癌の疾患特異的生存率—新 N 分類別（310 例）

新 N 分類別の疾患特異的 5 年生存率は N0 から N3 でそれぞれ 81.0%、67.2%、50.8%、31.3%であった。

## 歯肉癌

T \ N	N0	N1	N2	計
T1	11	0	2	13
T2	29	5	3	37
T3	13	0	2	15
T4	33	8	15	56
計	86	13	22	121

表 5：歯肉癌の TN 分類別症例数

歯肉癌 121 例中、T1 が 13 例、T2 が 37 例、T3 が 15 例、T4 が 56 例であった。N+ は 35 例 (28.9%) であった。

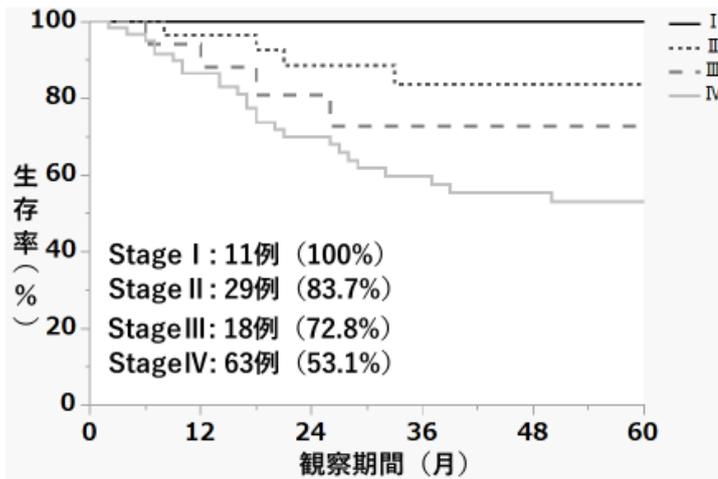


図 14：歯肉癌の疾患特異的生存率—ステージ分類別 (121 例)  
 ステージ別の疾患特異的 5 年生存率はステージ I から IV でそれぞれ 100%、83.7%、72.8%、53.1%であった。

## 口腔底癌

T \ N	N0	N1	N2	計
T1	19	0	0	19
T2	15	4	7	26
T3	10	4	0	14
T4	5	3	4	12
計	49	11	11	71

表 6：口腔底癌の TN 分類別症例数

口腔底癌 71 例中、T1 が 19 例、T2 が 26 例、T3 が 14 例、T4 が 12 例であった。N+ は 22 例 (30.9%) であった。

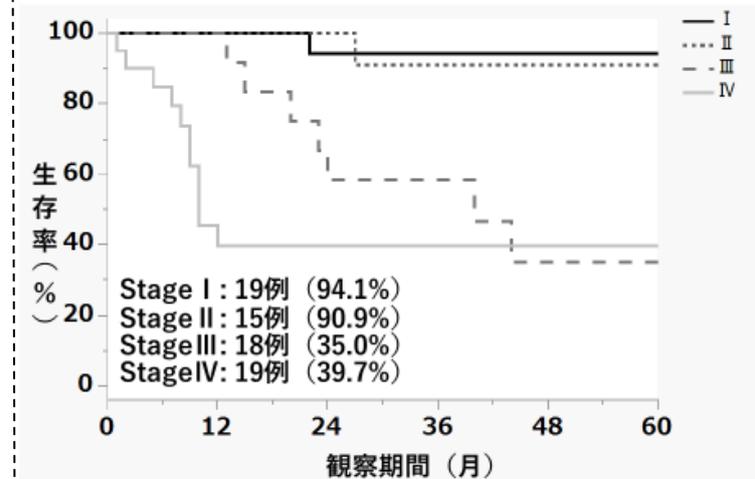


図 15：口腔底癌の疾患特異的生存率—ステージ分類別 (71 例)  
 ステージ別の疾患特異的 5 年生存率はステージ I から IV でそれぞれ 94.1%、90.9%、35.0%、39.7%であった。